

1. 基礎情報

自治体名	千葉県船橋市
部署名	市長公室国際交流課
電話番号	047-436-2083
メールアドレス (※は@に変換してください)	kokusai ※ city.funabashi.lg.jp
ホームページ	https://www.city.funabashi.lg.jp/soshiki/010000/010100/010105/index.html



多言語支援センター設置・運営訓練の様子

在留外国人数	令和 3年 1月現在	18,898	人	住民基本台帳人口に占める割合	2.9	%		
うち、在留資格別上位3種類の人数及び在留資格名	非公表	(1位)	-	人 (2位)	-	人 (3位)	-	人
うち、国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名		1位 (中国)	7,802	人 (2位 (ベトナム)	3,673	人 (3位 (韓国)	1,545	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	生活支援	
小分類	災害時の支援体制の整備	
取組のポイント	市国際交流協会等と協力して行う災害に備えた取組	
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年、船橋市において災害時の外国人支援サポーター養成講座及び避難所運営訓練を実施。 ・平成20年から、上記サポーター養成講座に併せ、外国人のための避難所宿泊訓練を実施（以後毎年開催。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により実施を見合わせ）。 	
大分類	コミュニケーション支援	
小分類	行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備	
取組のポイント	やさしい日本語と多言語での取組	
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページで、外国人住民向けにやさしい日本語と多言語での情報提供を行っている。中でも、新型コロナウイルス関連では、特設のサイトを作成し、市内の感染者数の公表や各種相談窓口、国や市等の新たな制度などについて外国人住民向けに情報発信を行っている。 ・毎年、新規採用職員と窓口従事職員に対して、やさしい日本語の研修を実施し、外国人住民への情報伝達手段としての必要性を意識啓発している。 ・当該研修は、講義だけでなく、市内の日本語学校に通学する学生に参加してもらい、やさしい日本語による情報伝達を体験することにより、具体的な意思疎通やサービス向上に繋げている。 ・災害時外国人支援のツールとしてのやさしい日本語の活用について、市国際交流協会と一緒に講義とワークショップ形式での研修を実施。 ・船橋市総合相談窓口を業務委託により開設し、窓口・電話・メールで12言語に対応しているほか、出張所等窓口で12言語対応の通訳タブレットを配置している。 	